



平成 28 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 リ プ ロ セ ル
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 横 山 周 史
(コード番号：4978)
問 合 せ 先 取 締 役 経 営 管 理 部 長 帯 田 大 悟
(TEL. 045-475-3887)

当社グループ子会社同士の合併による組織再編の方針決議に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 5 月 2 日開催の取締役会において、下記の通り当社グループ子会社同士を合併し、組織再編を行う方針を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 再編の目的・概要について

現在、Stemgent 社と Bioserve 社はそれぞれアメリカに拠点を構え、一方 Reinnervate 社と Biopta 社はそれぞれイギリスに拠点を構えております。今後、アメリカ 2 社を Reprocell USA Inc. (仮称) として、イギリス 2 社を Reprocell Europe Ltd. (仮称) としてそれぞれ合併し、再編する予定です。本再編により期待される効果は次の通りです。

① 営業体制の強化

今までは同国内でも各社ごとに営業員を配置し、個別に営業活動を行っていたため、営業テリトリーが重複していたり、顧客情報が十分に共有されていなかったりと、必ずしも効率的な営業活動が行われているとは言えない状況にありました。今後は合併に伴い、アメリカ、ヨーロッパで、それぞれ 1 つの営業チームとすることで、上述のテリトリーや情報共有の課題を解決し、効果的な営業活動を行ってまいります。また、リプロセルグループ全体の製品・サービスを、日米欧それぞれのエリアで、ワンストップで提供できることになるため、顧客利便性も格段に向上いたします。今後、日米欧における営業体制を強化し、売上を大きく伸ばしてまいります。

② 技術開発の加速化

研究開発については、京都大学、慶應義塾大学、東京女子医科大学、マサチューセッツ工科大学、英国ダーラム大学など、世界のトップ大学との共同研究を通じ、非常に強固な技術基盤を有しております。前年度に関しては、世界最先端の iPS 細胞技術を用いた培養液 ReproNaive および sr-RNA リプログラミングなど、10 品目以上の新製品（サービス）の上市に成功するなど、順調に進んでおります。

今回の組織再編により各研究拠点における協力関係をより強固なものとし、各社がもつ固有の優れた技術を組み合わせ、さらに競争優位性の高い製品やサービスの開発を行ってまいります。具体的には、BioServe 社が保有する、60 万個以上のヒト生体試料バンクを利用し、それを Stemgent 社の保有する世界最先端の RNA リプログラミング技術を用いて iPS 細胞にすることで、様々な患者由来 iPS 細胞の開発を加速させてまいります。これらの患者由来 iPS 細胞は、製薬企業において病気のメカニズムの解明や新薬のスクリーニングに有効利用できます。また、Reinnervate 社の保有する 3 次元培養技術を用いて、ヒトの生体内に近い高機能なヒト組織モデルを

構築し、それを Biopta 社の GLP 準拠の創薬スクリーニング受託サービスで利用していきます。これらのサービスは技術的難易度が高く付加価値の高いもので、製薬、化学、化粧品メーカーなど幅広く利用できます。以上のように、当社グループの保有する技術を組み合わせた非常に付加価値の高い製品・サービスを開発することで、競合との差別化を進めてまいります。

③ 機能統合と販管費の削減

各社が保有していた機能を統合することで、効率的な運営を行い、コスト削減を行います。特に、管理部門やマーケティング部門では、重複する仕事を一本化することで効率化を図ってまいります。一方、上述のように、営業部門や研究開発部門においては、より強化を進めることで、成長を加速させてまいります。

2. 組織再編の内容

【現在】

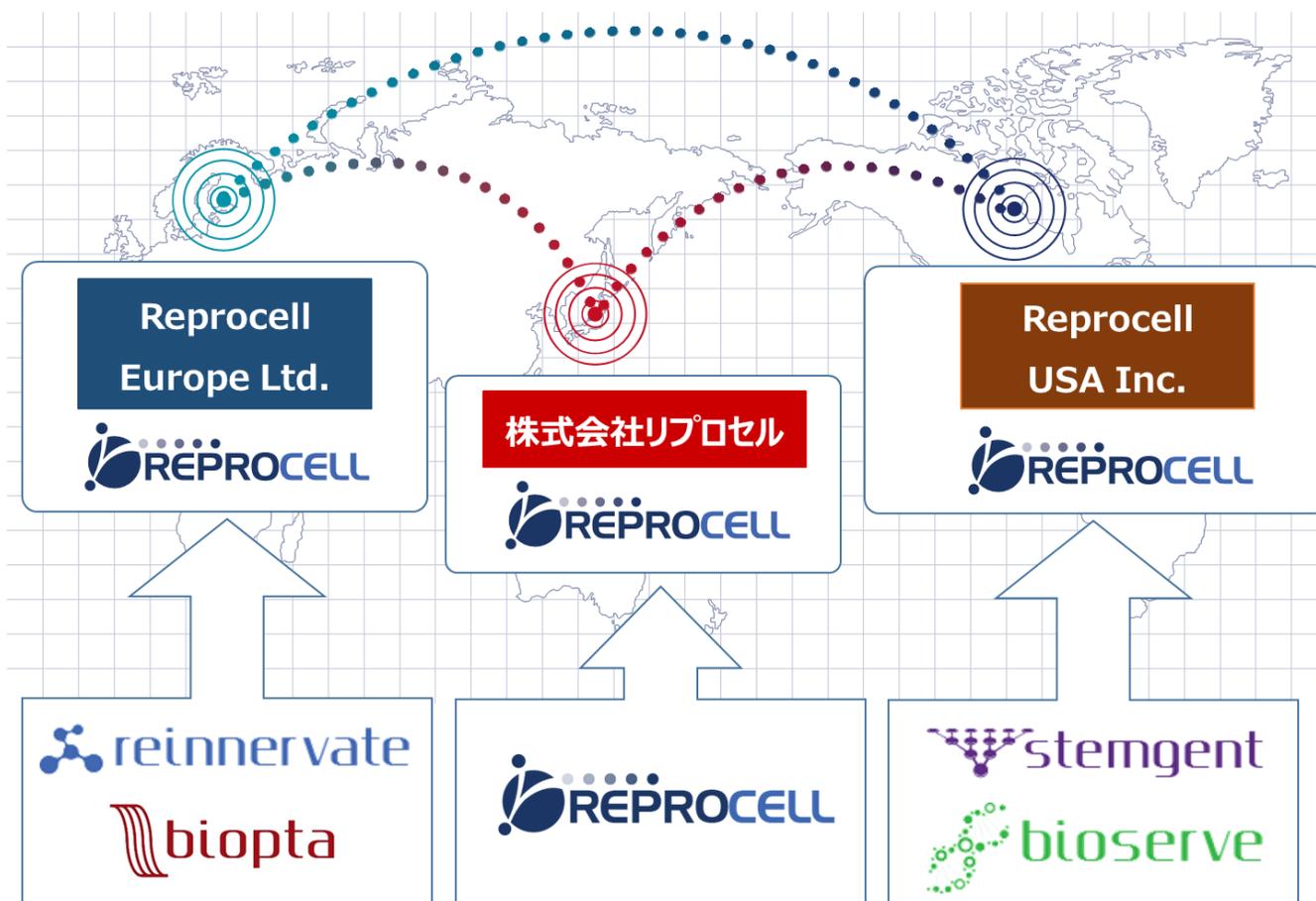
商号	株式会社リプロセル (当社)	Stemgent Inc. (完全子会社)	Bioserve Biotechnologies Ltd. (子会社)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒト iPS/ES 細胞用試薬の製造及び販売 ・ヒト iPS 細胞由来機能性細胞の製造及び販売 ・ヒト iPS 細胞関連受託サービスの提供 ・グループ会社製品の販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・iPS 細胞関連試薬の製造及び販売 ・ヒト iPS 細胞樹立サービスの提供 ・グループ会社製品の販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒト生体試料のバンキング及び販売 ・グループ会社製品の販売
代表者	横山 周史	Joseph Gentile	Rama Modali

商号	Reinnervate Ltd. (完全子会社)	Biopta Ltd. (完全子会社)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・3次元培養デバイスの開発、製造及び販売 ・グループ会社製品の販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒト組織・臓器を活用した創薬支援サービス（CRO事業） ・グループ会社製品の販売
代表者	白井 大祐	David Bunton

【合併後】

商号	株式会社リプロセル (当社)	Reprocell USA Inc. (子会社)	Reprocell Europe Ltd. (完全子会社)
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒト iPS/ES 細胞用試薬の製造及び販売 ・ヒト iPS 細胞由来機能性細胞の製造及び販売 ・ヒト iPS 細胞関連受託サービスの提供 ・グループ会社製品の販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・iPS 細胞関連試薬の製造及び販売 ・ヒト iPS 細胞樹立サービスの提供 ・ヒト生体試料のバンキング及び販売 ・グループ会社製品の販売 	<ul style="list-style-type: none"> ・3次元培養デバイスの開発、製造及び販売 ・ヒト組織・臓器を活用した創薬支援サービス（CRO事業） ・グループ会社製品の販売
代表者	横山 周史	Rama Modali	David Bunton

(ご参考：合併イメージ図)



3. 再編時期

平成 28 年 5 月中を目途といたします。

4. その他

合併の詳細事項につきましては、決定次第速やかにお知らせいたします。

以 上